

「伝え合う」楽しさを求めて

～「言い合い」から「話し合い」へ

校長 森 恵子

校庭の赤や黄色に色づいた木々もいちょうの木を残し、すっかり葉を落としてしまい初冬の様相を見せています。

平成18年もあと1か月。子どもたちには、11月の最後の朝会で「今週末には、1年間の締めくくりの月になります」と伝えました。学校の1年間の締めくくりは3月ですし、学校二学期になってからは、12月は後期の中間点と言うことで世間一般の『年末・・・1年の締めくくり・・・1年間の振り返り』の感じとは少し違いがありますが、4月からの9ヶ月間を振り返ってみました。

川和東小学校の子ども達は、「聞く」態度がとても立派です。これは各家庭の子どもへの関わり方や学校での子ども達への指導の結果、身につけてきたものであると思っています。これからもこの習慣は大切に育てなくてはと思います。欲を言えば「聞く」から「聴く」に質的な向上も期待し育てたいと思っています。では「聞く」に対して「伝える」ことでは本校の児童はどうでしょう？「自分の考えをしっかりとち、しっかりと伝える（＝伝える）子になってほしい」と願いつつ、「言った者勝ち」になるのはだめだという難しい課題を抱えて子ども達に接してきました。

子ども達は、学級や学年の様々な活動の中での話し合いや、学級会の話し合い活動などで「話し合いの方法」や「話し合いのルール」について学んでいます。自分の意見をしっかりと堂々と言える子、考えはもっているがあえて言わない子、黙って友だちの意見を聞いている子、言いたくても言うチャンスを掴みそこなって言えなかった子など様々です。

「言える子」がまわりの意見に耳を傾けつつ、自分の考えと比べながら意見が言えるようになるには、まだまだ内面の成長・・・心の成長が必要だと感じる時があります。

聞いている子が「それって ちょっと違うんじゃないかな？」と遠慮しないで自由に言えるような雰囲気、そして、「そうか、そういう考えもあるね。」と友だちの考えを受け止め、認められるような『ゆとり』をつくっていく必要を今の時代だからこそ強く感じています。

個性さまざまな子どもたち、個性豊かな子どもたち、みんな一人ひとりが自分をうまく出し合いながら「言い合い」ではなく「話し合い」ができるようになるには、あと一歩の努力と時間が必要。新しい年への宿題です。

後期前半も保護者の皆様方、地域の皆様方のご理解とご協力のお陰でスムーズに教育活動を進めることが出来ました。ありがとうございました。新しい年もまた宜しくお願い致します。

オレンジ色のジャンパー「川和東小学援隊」活動しています！！

10月より活動がスタートした「川和東小学援隊」。現在30名弱のボランティアの方々のご協力で活動しています。まだまだ十分な人数ではありません。ボランティア参加へのご協力をお願いします。（お問い合わせ・・・校長・副校長まで （942）8130

12月の主な行事

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	金	6年東京見学 PTA講習会	16	土	作品展地域開放 午前9:00～12:00
2	土		17	日	
3	日		18	月	午前授業 校内作品展 個人面談 学 校カウンセラー来校 13:30～17:00
4	月	朝会 人権週間	19	火	個人面談
5	火	国際理解教室 委員会活動	20	水	朝読書 個人面談
6	水	朝読書	21	木	給食終了 個人面談
7	木	集会 個別交流給食開始	22	金	休み前朝会 個別親子レク・茶話会
8	金	5年区球技大会(会場) 大掃除	23	土	天皇誕生日 冬休み
9	土		24	日	
10	日		25	月	
11	月	朝会 大掃除	26	火	
12	火	国際理解教室 クラブ活動 大掃除 1年幼保小交流	27	水	
13	水	朝読書 児童代表委員会	28	木	
14	木	集会 5年区球技大会予備日	29	金	年末休業
15	金	午前授業 校内作品展 個人面談 PTA講演会	30	土	
			31	日	